

事業計画書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 山本おさんぽマルシェ

1 事業種別	行政提案型・自由提案型
※行政提案型 事業テーマ	(事業種別が行政提案型事業の場合のみ記入)
2 事業名	山本おさんぽツアー&スタンプラリーと夕涼み
3 事業を行おうとした動機・必要性	過去 2 年間、弊団体が主催し、山本地区内の個人商店の参加を募って企画したスタンプラリーでは、貴市の補助金交付事業のご協力のもと、山本エリアのみならず、市外からも多くのお客さまが来場され、目に見える成果をあげることができました。また、本年は新たな取り組みとして、阪急電車・山本駅周辺の見どころスポットやスタンプラリー加盟店の紹介記事などを掲載したオリジナルのミニブックを作製し、より”ヒト”と”お店”とのつながりに溢れた、あたたかい山本の街の魅力を伝えるための取り組みを行ってまいりました。 本年度も、近隣住民の皆さまからはスタンプラリーの開催を期待する声が多く聞かれ、新たに加盟店として参加したいというお店側からの声も上がっております。 チェーン店のような規模の大きいお店ではない私共のような店舗では、新しいお客さまに再びお店に訪れてもらうことが非常に大切です。その機会を少しでも増やすためにも、過去 2 年間のスタンプラリーイベントを一過性のものではなく、山本の街に定着させたいと考えています。おさんぽ感覚でふらりとお店に立ち寄り、また次のお店へというような、少し懐かしみのある山本駅周辺に、ちょこっと賑わいを添える雰囲気づくりと P R が必要だと考え、本事業を計画しました。

4 事業を行う目的と期待される効果

※審査基準のうち「効果の広域性」「独創性」「継続性」が判断できる内容を含めて記載してください。

○独創性(1)～夏の暑さを避けた夕涼み営業～

8月に会員で夜営業を実施します。過去3年「山本でぶらり夕涼み」と銘打ち2日間だけ小規模開催していましたが、1か月の間毎週末に開催します。他地域にはできない、弊団体ならではの「夕涼みさんぽ」「夕涼み営業のはしご」を楽しんでいただけるイベントです。

○効果の広域性～おさんぽマップの配布でより広く山本の魅力を発信～

山本地域の店舗は17時に閉まる店が多いので、夕涼み営業では普段は時間的に訪れることが難しい方たちの来場が見込めます。改訂版のおさんぽマップを配布することでより広い層に山本の魅力を発信し、スタンプラリーに繋がります。

○独創性(2)～店主自らがツアーガイドに！新しいおさんぽツアーを開催！！～

今回のイベントでは、新たな試みとしてスタンプラリー加盟店の店主がツアーガイドとなり、山本の街をおさんぽしながら、各店舗の魅力を紹介します。（ガイド役にはメンバーだけではなく、地元に詳しい方を外部からも募集する予定。）これまで一人では入りづらかったお店に立ち寄ったり、山本エリアで長くお店を営んできた店主達のみぞ知る周辺の隠れた魅力を発信します。

○継続性～過去2年間の実績を定着させ、次の5年・10年へ～

スタンプラリーについては、毎年ブラッシュアップを行い、来場者数の増加に繋がってきました。この流れを一過性のものにせず、「山本の街といえばおさんぽマルシェ」と言ってもらえるようなイベントにし続けたいと思っております。

5 申請までの検討経過

4月4日 会員ミーティング

4月7日 LINEにて会員にミーティングの報告と意見の募集

4月25日 運営委員ミーティング

他、随時 LINEにて検討

6 事業の内容

※実施時期、場所、回数、参加予定人員等を含めて具体的に記載してください。

夕涼み営業「山本でぶらり夕涼み(仮)」

8月の毎週末（会員の各店舗が参加日時を判断するものの、なるべく参加することを促す）

参加予定人数 100名

山本おさんぽツアー&スタンプラリー

スタンプラリー 10月1日～31日 山本駅周辺の約40店舗

参加予定人数 300人

ツアー 10月4日(土)、10日(金) 2区間×2日間

参加予定人数 30人

7 市の担当課との事前協議の経過（事業種別が行政提案型事業の場合のみ記入）

8 実施する安全対策

ツアー実施に伴いイベント保険に加入予定